

チウラム・チオファネートメチル水和剤 ホームイ水和剤	取扱メーカー： 日本曹達 原体メーカー： 大内新興、日本曹達
成分： チウラム〔有機硫黄 PRTR・1種〕……………30.0% チオファネートメチル〔ベンズイミダゾール系 PRTR・1種〕…50.0%	性状： 類白色水和性粉末45μm以下 毒性： 普通物 消防法： —

【品目特性】……………

- 種子の浸種、粉衣などいろいろな消毒方法ができ、広範囲の種子伝染性病害の防除に有効である。
- 薬液の温度が10～30℃以内であれば効果にブレがない。
- 調製液は比較的安定なので、同一薬液をくり返し使用できる。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- 薬液の調製はまず少量の水に溶かし、次に所定量の水を加えよく攪拌する。
- 種子粉衣（球根粉衣）の場合は適当な容器の中で本剤が均一に種子（球根）に粉衣するように少量ずつ丁寧にまぶす。水稻、はとむぎの場合を除き、湿粉衣はさける。
- 種子浸漬処理の場合（水稻を除く）は浸漬後、水洗いせず風乾してからは種する。
- 消毒の球根は水洗いせず植付けるか、風乾して貯蔵する。
- 低濃度（200～400倍）長時間浸漬の場合は薬液浸漬処理中1～2回攪拌する。

【薬効・薬害等の注意】……………

- 薬液の温度はなるべく10℃以下をさける。
- フザリウム菌、リゾクトニア菌及びベニシリウム菌による苗立枯病及び球根腐敗病に対しては有効であるが、他の病原菌による発病地帯での使用はさける。
- 水稻の種子消毒に使用する場合には次の注意事項を守る。
 - 種子消毒は浸種前に行う。

○種もみと浸漬処理薬液との容量比は1：1以上（例えば種もみ10ℓに対し薬液は10ℓ以上）とし、種もみはサラン網など、粗目の袋を用い薬液処理時によくゆする。

○粉衣処理は付着をよくするため、あらかじめ種子を湿らせ（塩水選、水切り後などが適当）湿粉衣とする。

○薬剤処理した種もみは少なくとも数時間は放置して風乾後、水洗いせずに浸種する。

○浸種は停滞水中で行う。

○浸種の浴比は1：2（例えば種もみ10ℓに対し水20ℓ）とし、水の交換は原則として行わない。但し、液温が高い場合など酸素不足になるおそれがある時には静かに換水する。

○粉衣処理及び高濃度浸漬処理（20～30倍）をした種子を育苗箱には種する場合は浸種終了後、浸種液中で過度の付着薬剤をゆすぎ落してからは種する。

- イネシנגレセンチュウに対しては効果が不十分な場合があるので、イネシングレセンチュウだけを対象としての使用はさけ、ばか苗病などの同時防除剤として湿粉衣する。（使用量は乾燥もみ重量の1％）

【安全対策上の注意】……………

- 魚類、甲殻類、藻類に影響を及ぼすおそれがあるので、使用残液及び容器の洗浄水等は適切に処理する。



【適用と使用法】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用 時期	本剤の 使用回数	使用方法	チオラムを含む 農薬の総使用回数	チオファネートメチルを 含む農薬の総使用回数		
稲	イネシガレセンチュウ	乾燥種もみ 重量の1.0%	浸種前	1回	種子粉衣 (湿粉衣)	1回	3回以内 (種子への処理は 1回以内)		
	いもち病 ごま葉枯病 ばか苗病 苗立枯病	乾燥種もみ 重量の 0.5～1.0%			10分間 種子浸漬				
		20～30倍			24～48 時間種子 浸漬				
		200倍			6～24時 間種子浸 漬				
	いもち病 ばか苗病	400倍			24～48 時間種子 浸漬				
小麦	斑葉病 なまぐさ黒穂病	種子重量の 0.5～1.0%	種子粉衣		1回		4回以内 (種子への処理は 1回以内、散布及び 無人ヘリ散布は合計 3回以内、出穂期 以降は2回以内)		
		200倍	6～24時 間種子浸 漬						
麦類 (小麦を除く)		種子重量の 0.5～1.0%	種子粉衣					3回以内 (種子への処理は 1回以内、出穂期 以降は1回以内)	
		200倍	6～24時 間種子浸 漬						
はとむぎ	葉枯病 黒穂病	乾燥種子 重量の 0.5～1.0%	種子粉衣 (湿粉衣)					1回	1回
		200倍	72時間 種子浸漬						
きゅうり	つる割病 苗立枯病	種子重量の 0.5～1.0%	種子粉衣	6回以内 (種子への処理は 1回以内、は種後は 5回以内)					
		200倍	30～60 分間種子 浸漬						
すいかの接木 用のゆうがお	つる割病	種子重量の 0.5～1.0%	種子粉衣						
		200倍	30～60 分間種子 浸漬						
トマト	萎凋病		20～30 分間種子 浸漬						
にんにく	黒腐菌核病 イモグサレセンチュウ	種球重量の 1.0%	植付前	種球粉衣 (湿粉衣)	1回				

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用 時期	本剤の 使用回数	使用方法	チウラムを含む 農薬の総使用回数	チオファネートメチルを 含む農薬の総使用回数
だ い ず	紫斑病	種子重量の 0.5%	は種前	1 回	種子粉衣	1 回	4 回以内 (種子への処理は 1 回以内)
チューリップ す い せん グラジオラス ゆ り フリージア	球根腐敗病	200 倍	植付前 又は 貯蔵前		30 分間 球根浸漬		5 回以内
		球根重量の 1.0%			球根粉衣		
ス ト ッ ク ア ス ター け い と う べ に ば な シクラメン ま つ す ぎ ひ の き	苗立枯病	200 倍	は種前		30 分間 種子浸漬		
		種子重量の 1.0%			種子粉衣		

作物名	適用病害名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	チウラムを含む農薬の総使用回数	チオファネートメチルを含む農薬の総使用回数
野 菜 類 (豆類(未成熟)を除く)	フザリウム・リゾクトニア菌による病害(つる割病等)	種子重量の0.5～1.0%	は種前	1 回	種子処理 機による 種子粉衣	1 回	1 回
豆類(種 実) 豆類(未成熟)	フザリウム・リゾクトニア菌による病害	種子重量の0.5%					5 回以内
花 き 類	フザリウム・リゾクトニア菌による病害(苗立枯病等)	種子重量の1.0%					